



# 8月の園だより

令和7年8月1日  
目黒区立中央町保育園園長

連日猛暑が続いていますが、その子どもたちは水遊びやプール遊びを毎日行い夏ならではの活動を満喫しています。園庭の畑やクラス前のプランターでは稲や野菜が生長し、収穫した野菜を調理してもらい中央町産の野菜の味覚を味わいながら「苦手なピーマン、少し食べられたよ」「おいしくてもっと食べたい」など子どもたちはとても良い表情で話してくれます。右の写真は4歳児が育てている小玉スイカです。苗から育て、今は直径7cmほどに育っています。小さくても黒い筋が入り立派なスイカに、子どもたちは食べる日を楽しみに水やりに励んでいます。



今年の夏も近隣の私立保育園の4、5歳児が、園庭に設置したプールを利用しに来ています。全身を伸ばしてプールに入れることがとても気持ちよく嬉しいようで、帰り際には「楽しかった」「また入りたい」と感想を教えてくださいました。目黒区で育つ子どもたち皆が夏ならではの遊びを楽しめるよう、8月もプールを提供していくと共に、子ども同士の交流も深めていきたいと思っています。

一年で一番暑い時期ですが、休日のご家族で出かける予定も増えることと思います。栄養と休息を十分に取りながら、楽しい夏を健康に過ごせることを願っています。

## 《8月の予定》

プールじまい 中旬頃 身体計測・避難訓練



ぽぷら組のおみこし



ワニワニ



パッチンがえる作り



ヨーヨー釣り



保育士による虎舞



盆踊り



# 大好き！水遊び

## つくし組（0歳児クラス）

大きなたらいを見つけると、「なんだろう」と中を覗きよく見えています。初めての水遊びに興味津々の様子の子どもたちは、水面をたたき水しぶきが顔にかかる目を丸くし驚いた表情をしていたものの、繰り返し遊ぶことで自らバシャバシャと大きな水しぶきを上げて嬉しそうにしました。また、ある日は水に触れるだけでなく天井をじっと見つめている姿がありました。何をしていたのかと思い、子どもと同じ目線になって見てみると、水面が反射してキラキラ動く様子を発見していたようです。「キラキラ見えたね」「綺麗だね」と話しかけると「ん、ん」と伝えてくれる子や、指をさして教えてくれる子もいるなど、反応は様々です。保育士がたらいの水を混ぜると、反射していた水面の動きも変わり、さらに不思議そうにしていました。

これからも水の感触を味わいながら、元気に夏を過ごしていきたいと思います。



## たけのこ組（1歳児クラス）



たらいに入っている水に両手を沈めてじっくり水の冷たさを味わう子や、ボトルからボトルへと水を注いで遊ぶ子などそれぞれが好きな遊びを楽しんでいます。保育士が玩具の入ったたらいの水をスコップでぐるぐるとかき混ぜていると、それを見た子は「やりたい」と同じスコップを探しに行きました。スコップを手にとると保育士と同じように隣のたらいの中をカキカキ混ぜて水の流れを作っています。水の流れと共に浮かべていた玩具もぐるぐる回る様子に「見て！」と嬉しそうな声と表情で教えてくれました。「ぐるぐる回ったね、一緒だね」と声を掛けるとまたかき混ぜてたらいから手を出し、立ちあがって上から眺めて水の動きや変化を楽しんでいました。

これからも子どもたちの見つけた不思議さや面白さに共感しながら、色水や氷、絵の具遊びなどの感触遊びも楽しんでいきたいと思います。

たらいに入っている赤い水を赤いバケツに入れてみると「色がなくなった」と言っているのを聞いた他の子もバケツを覗いてみると「本当だ。赤がないね」と不思議そうに呟いています。保育士が「青と緑にも入れてみる？」と他の色のバケツがあることを伝えると赤の色水を入れてみて「また赤になった。よかったあ」と再び赤色が見えたことに面白さを感じたようでした。また緑と黄色の2つの色水を出すと「まぜまぜしてみよう」と色を混ぜ始めました。少しずつ色が変わっていくのを見て「色が変わったよ。メロンとレモンのミックスジュースだから」と並べたゼリーカップに色水を混ぜてジュースを作って楽しんでいました。

色水の他にも泡でお洗濯やお風呂ごっこなど、見たり経験したりしたことを自分で再現する面白さをたくさん感じられるようにしていきたいと思います。

## どんぐり組（2歳児クラス）

